

スズキ、ジャパンインターナショナルボートショーへの出展概要



スズキ株式会社は、3月31日（木）～4月3日（日）に横浜ベイサイドマリーナ、およびパシフィコ横浜で開催される「ジャパンインターナショナルボートショー2022」に出展します。

今回のボートショーの展示は、船外機、ボート、技術・環境展示、オンラインモールの4テーマで構成され、当社の販売する船外機やボートに加え、2月16日に発表した船外機向け新アプリや、マイクロプラスチック回収装置を中心とした「スズキ・クリーンオーシャンプロジェクト」についても紹介します。

1. 船外機

- ・ スタイリングを一新し、メンテナンス性や耐久性を向上させた新型「DF115B」、「DF100C」を中心に、7モデルを展示します。

2. ボート

- ・ スズキマリンが販売する17フィート小型フィッシングボート「S17」を2艇展示します。うち1艇はオリジナルのラッピングを施し、トレーラーに載せた状態で展示します。

3. 技術・環境展示

- ・ 2022年7月より「DF140BG・B/115BG・B/100C」を対象に標準装備を予定している船外機用のマイクロプラスチック回収装置を中心に、スズキの推進する海洋プラスチック問題への取り組み「スズキ・クリーンオーシャンプロジェクト」を紹介します。
- ・ 2月16日にアメリカ・マイアミ国際ボートショーで発表したスマートフォン向け新アプリ「スズキ・ダイアグノスティックシステムモバイル プラス (SDSM+)」を紹介します。
- ・ 古野電気株式会社とスズキが共同開発した、自動操舵システム「FishHunter™ Drive」の機能を紹介します。
- ・ 「水族表現家」二木あい氏の写真を展示します。
- ・ ㈱スズキマリンがサポートするプロフリーダイバー・岡本美鈴氏の活動記録を紹介します。

4. オンラインモール

- ・ スズキのグッズやアパレルなどを取り扱うオンラインモール「S-MALL」で、ボートショー期間限定アイテムを販売します。